

本堂道場 声明会 (しょうみょうかい)

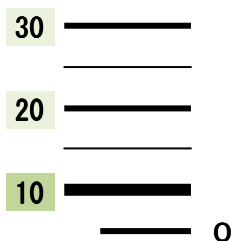
2012年 (平成24年) 2月

1) 真宗佛光寺派(しんしゅうぶつこうじは)の声明の概略

- ①おつとめは、**仏さまを讃える歌**です。お念仏は仏さまのおはたらきだった！という衝撃的な喜びが始まりです。正信偈も六首のご和讃も、親鸞聖人が感動をこめて作られた歌です。正信偈には、先だっ
て喜ばれた諸仏 (釈迦・龍樹・天親・曇鸞・道綽・善導・源信・源空) が讃えら
れています。御和讃には、阿弥陀さまのお徳が歌われています。
- ②宗派で節が違うのは、地方に方言があるようなものです。佛光寺派
の節は、1000年以上前の比叡山にルーツがあります。導音と塩梅と
いう、音を上げる飾りをつけるのが特徴です。
- ③仏さまを讃える時、上手下手は二の次です。地区によって節にクセ
がありますが、無理して直す必要はありません。仏さまの国を浄土
といいます。浄土には差別がありません。**声を合わせておつとめす
るときは仲間を敬うことが大事**です。
- ④普段着 (悪人) のまま、輪袈裟 (仏徳) をいただきますよう。
- ⑤息継ぎのタイミングは、個人差がありますのでお楽にどうぞ。
- ⑥**合掌・念仏・礼拝**した後、おリンを打って始めます。おリンは仏さ
まのおでましを意味します。最後にも合掌念仏礼拝します。

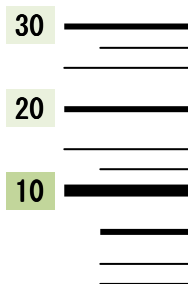
2) 正信偈 (しょうしんげ)

- ①基本のリズムは8拍です(ただし何か所か変化があります)。
- ②**基本の音は3つ**です。五線譜を思い浮かべながら
声を出すことをオススメします。
- ③節は、4行1組の繰り返しです。
- ④出だし **10** (帰命~) の音の高さで以後が決まります(基本はシの音)。
- ⑤お調子を取る所は2カ所(帰命~・善導~)です。



3) 和讃六首引 (わさん ろくしゅびき)

- ①初重 **10** 二重 **20** 三重 **30** と調子が段々高くなります。
基本の音は正信偈と同じです。
- ②お調子を取る所は9カ所(3カ所×3)あります。



4) 願以回向 (がんに えこう)

おつとめは**仏さまの声でした**という意味です。おリンの後お念仏を。